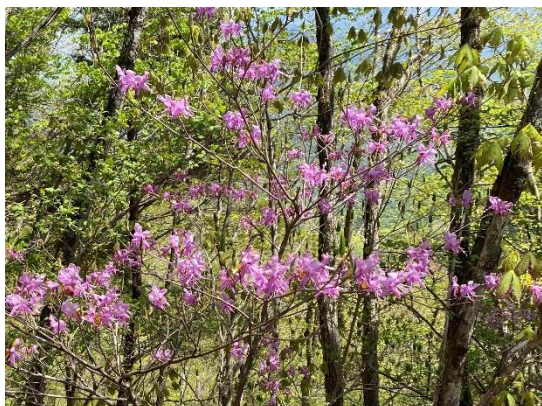




山梨百名山の一つである蛾ヶ岳（ひるがたけ）は、この会としては3回目、中型バスを利用して、新規に入会した方2名と体験山行の方1名を含めた19名（男性10名女性9名）での山行となりました。

谷津船橋 I C (5:55) から首都高・中央道に入り談合坂 S A で休憩 (7:20~7:40)。調布辺りでは霞んでいる中に見えていた富士山も、大月辺りでは手前の山の間から、存在感のある顔を覗かせています。さらに進み、甲府南 I C で中央道をおり (8:17)、一般道で四尾連湖を目指します。川縁の県道を過ぎると道は狭くなり上がって行きます。ほぼ予定通り四尾連湖駐車場に到着 (9:05)。



準備体操を行い、四尾連湖登山口 (890m) より登山開始 (9:25)。間もなくして思いがけずの急登、

しばらくして大島山分岐に到着（9:50）。登山道は、石もなく歩きやすく、ところどころ落ち葉でフカフカしていて足に優しい。マムシグサ、ヒトリシズカ、カタクリ、スマレ、ツツジなど見られ目を楽しませてくれます。時折聞こえる鳥のさえずりにも癒されながら、新緑の木立の中を進みます。



50分程歩いて西肩峠に到着（10:40）。「蛾ヶ岳 15分」の標識あり。目の前には急斜面。意を決して登り始め標識通りおおよそ15分で登りきり、頂上へ（10:55）。山頂からは、南側には富士山、北側には八ヶ岳連峰・南アルプスの峰々等が雪を冠っていて、くっきり見られました。また、眼下には小さいながらも四尾連湖も。集合写真撮影後、それぞれ思い思いの山並みを眺めながらの昼食・休憩（11:00～11:30）。



靴の紐を縛りなおして下山開始（11:37）。登りとは逆に、今度は急な斜面を滑らないように注意しながら下ります。15分弱で西肩峠に到着（12:00）、さらに大島山分岐（12:25）、帰りは野沢一文学碑公園へ（12:50）。

こけの花に声をあげたりしながら下って行くと、木々の間から緑色をした四尾連湖が。湖畔の桜は終わっていたので散策はやめて、湖畔から湖を眺め休憩（～13:15）。

四尾連湖駐車場にもどり、クールダウンの後、バスに乗り「みたまの湯」へ。

この日は気温が高く、いつも以上にかいた汗を流し、遠くの山並みや甲府盆地を眺めながら、露天風呂で茶褐色の温泉につかり、休憩（13:55～15:00）。

わずかでしたがくつろいだ後、習志野に向けて出発。甲府南ICより中央道に入り、当初談合坂SAで休憩予定のところ、八王子の先の石川PAで休憩（16:25～16:45）。渋滞もなく、谷津船橋ICに予定より早く到着（17:47）。無事に山行を終えることができました。みなさまのご協力ありがとうございました。新緑の中、気持ちよく歩くことができました。（C.O記）